

CIMAC EEC WG 国内対応委員会 第34回議事録

1. 日時：2022年9月13日(火) 13:40～16:30 (Online 会議)

2. 出席者：〔名〕〔順不同、敬称略〕

主査 佐藤純一 (IHI 原動機)

委員の出席

氏名	所属
山本 寛一	川崎重工業(株)
伊藤 和久	(株)ジャパンエンジンコーポレーション
瀧本 崇弘	(株)IHI 原動機
佐藤 宙基	(一財) 日本海事協会
畑本 郁彦	日本内航海運組合総連合会
島田 一孝	(株)三井 E&S マシナリー
佐々木慶典	ヤンマーパワーテクノロジー(株)
川上 雅由	日本内燃機関連合会
上原 由美	日本内燃機関連合会

3. 配布資料

- 34-1 CIMAC WG5 第72回国際会議
- 34-2 IMO と EU の動向 (IMO 動向は必要に応じて島田委員が補足を行います)
- 34-3 CIMAC GHG Strategy Group の紹介
- 34-4 バイオ燃料と NOx
- 34-5 EU の規制動向
- 34-6 アジア規制動向
- 34-7 陸用プラント規制動向
- 34-8 CCUS-Carbon Capture, Utilisation and Storage

以下は後日配信

資料 34_補足 1 MEPC78_国交省プレスリリース

資料 34_補足 2 国交省 MEPC78_プレスリリース別紙

資料 34_補足 3 欧州環境施策 2022

4. 日内連 川上専務理事あいさつ

2020 年から新型コロナの影響で EEC WG 国内対応委員会が開催されなかったが、今回は Online での開催になったが、委員の参加に謝意を述べられた。

5. 議事 佐藤の司会により、次の議事を行った。

6. 2022 年 5 月に開催された WG5 国際会議報告（佐藤主査）

資料 34-1～34-8 に基づいて、以下報告を行った。

（1）IMO と EU の動向

IMO のブラックカーボン、Multiple engine operational profiles、Exhaust gas cleaning systems、SCR ガイドラインの改定、メタンと LCA ガイドラインについて報告した。

（2）バイオ燃料と NO_x

IMO で議論されたバイオ燃料と NO_x について報告した。

・島田委員から資料 34-補足 1、2（国土交通省発行の IMO MEPC78（2022 年 6 月））に基づき、IMO での議論について報告があった。その他として、燃料の引火点 60℃を下回るのは S O R A S で規制されており、バンカデリバリーノートに引火点の記載の規定がある報告があった。

質疑 1：バイオ燃料の混合率 30%を超えると NO_x の計測が必要か、また船上での計測方法はついて確認したい。

→ 簡易計測であるが、計測条件は厳しく陸用と同じ位の精度が必要である。

→ NO_x に関わる機関の調整をしなければバイオ燃料の混合率が 30%を超えても問題はない。

（3）CIMAC GHG Strategy Group の紹介

現在まで発行したペーパーと今後より詳細なペーパー発行の準備状況について報告した。

（4）EU の規制動向

EU の船舶の規制動向として CESNI/ES-TRIN、EU タクソミー、FuelEU Maritime の状況について報告した。

（5）アジアおよび日本の規制動向

国連に各国や地域からカーボンニュートラル達成向け報告した状況、日本のカーボンニュートラル関連の法律改定状況について報告した。

（6）陸用プラント規制動向

EU タクソミーの中で、定置式エンジンに関係する内容を報告した。

（7）CCUS-Carbon Capture, Utilisation and Storage

WG5 で 4 つのサブグループ活動があり、その中の 1 つのサブグループの成果である CCUS のホワイトペーパーを紹介した。

事務局から、CIMAC テックトークの紹介があり、CIMAC および日内連のホームページで視聴できる紹介があった。

7. その他

(1) 次回の WG5 国際会議は 11 月 2 日、3 日にフランクフルトで開催予定である。

(2) CIMAC 内陸河川船舶 WG19 動向 (WG19 国内対応委員会主査)

2022 年 1 月開催の WG19 について日内連情報 NO. 122 を基に報告があった。

次回の WG19 国際会議は 12 月のマリテックチャイナ期間中に開催予定である。

質疑 1：中国の船舶の排ガス規制でメタンについて補足をお願いしたい。

→メタンの規制は保留であるが、計測値の報告が必要である。

9. 次回の国内対応委員会の開催：2023 年 2 月 2 日（木）13:40～を仮日程とした。

第一優先は対面とし、新型コロナの感染状況により Online を併用したハイブリットも検討する。

以上